September 2017
No.490
9

広報まさき

まっさきにあなたへ。

まさきの魅力と情報をお届け

特集 みんなの思いで続く まさき町夏祭り

Pick up まつまえ・まさき姉妹都市 ふれあい交流事業

まさき人
松前の魅力伝え隊
東浩樹さん 高松航大さん 埜下友さん 塚野博士さん
家族のきずな
澤田裕一さん のぞみさん 希粋くん
Boys & Girls, Be Ambitious!
大星結珠ちゃん

特集

みんなの思いで続く まさき町夏祭り

皆さん、8月5日に行われた「まさき町夏祭り」は楽しみましたか。
今回は、ただ今年のお祭りを振り返るだけでなく、
昔から多くの人に親しまれてきた様子も一緒に振り返っていきます。

義農公園 1982 昭和57年

▲昭和57年、祭りがスタート。

▲昭和61年ころまで行われていた「綱引き」。男性も女性も気合十分です。

▼小学生による「トランペット鼓隊」。義農通りなどをパレード。

▼昭和60年、まさき音頭を初めて踊りました。

◀義農通りの様子。会場が松前公園に移されるまで、笹飾りのコンテストが行われ、会場を彩っていました。

35年前から続くお祭り

「松前夏祭り」という名称で、町全体の夏祭りが開催されたのは、35年前の昭和57年です（はんぎり競漕などの催しは、昭和48年から「港祭り」で行われていました）。

開始当時は、現在の塩屋海岸や松前公園ではなく義農公園で祭りが催されていました。上の写真は、祭りの変遷を紹介したものです。これらを見ると、これまで多様な催しが行われてきたことが分かります。

今回はその中でも、今やメインイベントとなっている、はんぎり競漕「H（はんぎり）―1グランプリ」と「まさき音頭」に焦点を当て、「楽しむ」という要素だけではない、夏祭りが紡いできたものについて考えていきます。

まさき町夏祭りの歴史

History

- 昭和57年（1982）「松前夏祭り」として開始（義農公園）
- 昭和60年（1985）「まさき音頭」登場。義農プールで「はんぎり競漕」を実施
- 平成11年（1999）会場が義農公園から松前公園・松前中学校（はんぎり競漕）に
- 平成14年（2002）はんぎり競漕の会場が松前中学校から塩屋海岸に
- 平成28年（2016）はんぎり競漕に高校対抗の部「はんぎり甲子園」が誕生

▲お祭りに本物の「おたたさん」が登場（平成2年）。おたたセリ市で魚を販売。

▲義農プールで行われていた「はんぎり競漕」。

▲全国的に渇水となった平成6年、「おたた雨乞い踊り」を踊り、恵みの雨が降ることを願いました。

▲帰りには、鈴虫のおみやげも（平成7年）。

松前公園 松前中学校 1999 平成11年

▲松前公園に会場が移行。夜店ににぎわう風景は、今も変わりません（平成11年は、義農公園でも一部イベントを実施）。

▲はんぎり競漕が塩屋海岸へ。現在の浮き桟橋はありませんでした。

2002 平成14年 松前公園 塩屋海岸

▶祭りが始まった当初から、多くの人に迫力ある演奏を届けている「義農太鼓」。

塩屋海岸の会場から見えるもの

町の伝統をつなぐ「H－1（はんぎり）グランプリ」
高校生が町外へ魅力を発信「はんぎり甲子園」

夏の風物詩「はんぎり」

今や本町の夏の風物詩となっている「H―1グランプリ」。小学生から大人までが、はんぎりと呼ばれる桶に乗り、体の上下運動だけで海上を漕ぎ進み、その速さを競います。

上下運動だけで漕ぎ進むのは全国的に見ても珍しいのですが、「なぜ、はんぎりが松前町で親しまれているのか」ということは知っているでしょうか。

「はんぎり」は江戸時代から

本町では、江戸時代からいわしなどの地引網漁業で「はんぎり」を使用していました。漁師が魚を運搬するため、沖合いに泊まっている船まで漕いで行ったのです。文禄4（1595）年、松前城主の加藤嘉明が領内を巡察したとき、船子がはんぎりに乗る様子を見て「もう一度見たい」と言って競漕させた記録も残っています。

漁獲されたいわしは、煮干し（いりこ）に加工されたほか、魚の行商人「おたたさん」を通じて各地に届けられました。

はんぎりは、本町が今も全国有数の加工生産量を誇る小魚珍味や、本町の歴史を彩るおたたさんを支える道具として、昭和35年ころに船引網漁業に代わるまで、愛用されたのです。

形を変えた「はんぎり」

用途を失ったはんぎりは、風呂の焚物などに利用されましたが、昭和47年、本村地区の蛭子神社の拝殿新築祝賀行事で「はんぎり競漕」として復活します。その後、中断時期もありましたが、現在も競技が続けられています。

町外の人へ魅力を発信 高校対抗「はんぎり甲子園」

現在は、形を変えながらも、昔からなじみのあった道具を使い、多くの人に親しまれる競技となった「H―1グランプリ」。その漕ぎ手は、家族や友人などの影響を受けながら、「みんなで楽しみたい」「また出場したい」などの思いを持って競技に臨んでいます。

また、昨年からは高校生を対象とした「はんぎり甲子園」を実施。県内の高校生の皆さんに、他にはない松前町の魅力を体感してもらうとともに、より多くの人に「はんぎり」や「松前町」を知ってもらうための発信源となって、周囲にその魅力を伝えてもらっています。

町を越えて「はんぎり」の魅力を多くの人へ―。その思いをつないでいくことで、伝統を受け継いでいきます。

1_地引網漁業で使われたはんぎり（左奥）　2_松前内港での競技の様子　3_新しい風を起こす高校生　4_波しぶきをあげて漕ぐ人、それを見守る多くの人。その風景は今も昔も変わらない。

◉はんぎり競漕の結果

子ども男子の部
1位　相原大成（岡田小）
2位　河野晏士（岡田小）
3位　檜垣光（岡田小）

子ども女子の部
1位　合田光結（岡田小）
2位　傍士愛菜（岡田小）
3位　大川心暖（北伊予小）

一般男子の部
1位　久保貴章（松前社協）
2位　相原俊二（松前町役場）
3位　福桝正成（松前町役場）

一般女子の部
1位　河内裕里（フリー）
2位　小森谷あや（東レ）
3位　渡辺司（松前町役場）

団体戦
1位　フクマスとゆかいな仲間たちB
2位　東レC
3位　フクマスとゆかいな仲間たちA

はんぎり甲子園（高校対抗）
1位　松山中央高等学校A
2位　松山工業高等学校B
3位　松山東高等学校A

子どもの部　優勝
相原大成 くん

お父さんが毎年はんぎり競漕に出ているので、「前に漕いだらいい」とコツを聞きました。決勝はスリップもせず、加速できました。昔、（内港で）はんぎりを漕いでいた漁師さんの姿はかっこいいです。また出場したいです。

一般女子の部　優勝
河内裕里 さん
窪田珠奈 さん

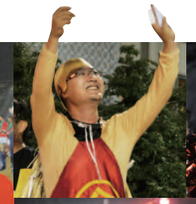
（河内さん）はんぎり競漕は楽しいです。町外の人と楽しみながら来年も出場して、3連覇を目指したいです。（窪田さん）昔やったことがあり、久しぶりに漕ぎました。町外の人とチームを組みましたが、ゴールできなくて…。また出場して楽しみたいです。

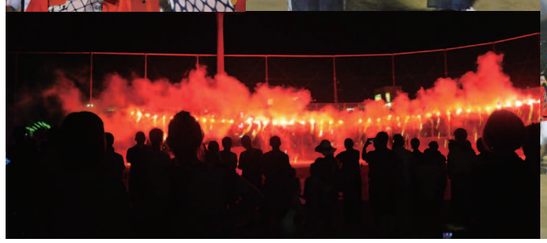
はんぎり甲子園優勝　松山中央高等学校
大西涼雅 さん　村上詩郎 さん
白石裕哉 さん　三好隆徳 さん

中央高校にとっての初優勝を飾ることができて、とてもうれしいです。小学校のころからの仲のいいメンバーでチームを組んで、一生懸命練習してきたかいがありました。大人になったときに、一般の部の団体戦で帰ってこられたらいいなと思います。

松前公園の会場から見えるもの

誰もが歌って踊れる「まさき音頭」





会場は松前公園へ

夕方、会場は塩屋海岸から松前公園に移されます。町内の小学生が伝統芸能や金管バンドを披露した「子どもフェスタ」、大人も子どもも声を上げて楽しんだ「餅まき」、そして、フィナーレの夜空を彩る「花火」の前に行われるメインイベントが「まさき音頭」です。

町民の手で作られた「まさき音頭」

皆さんは、どのようにまさき音頭が作られたのか知っていますか。2ページで紹介しましたが、まさき音頭が作られたのは、昭和60年。この年は、松前町町制施行30周年となる節目の年でした。

「町の歴史、自然、産業、文化などが分かるもので、親しみやすく、また、いつまでも心に残る歌を町民みんなでつくっていきたい」

この思いから、歌詞を公募し、音楽や振り付けを加えてできたものが「まさき音頭」です。そのため、歌詞を見ると、「義農祭」「お瀧姫」「夫婦橋」「ひまわり」など、松前町の皆さんなら分かる言葉がたくさん出てきます。

まさき音頭で町づくり

開始当初は、10連にも満たなかった連が、年数を経て多くの人に親しまれるようになり、今年は23連となりました。参加者も子どもから大人まで、また、町外の人も増えています。右の写真を見ると分かる、皆さんが笑顔で心を一つにして踊っている姿―。まさに町民の皆さんが作った歌詞のとおりとなっているのではないでしょうか。

「老いも若きも　太鼓に合わせ　まさき音頭で　町づくり」

◉まさき音頭の結果

優勝	伊予民踊研究会
準優勝	大間ありあけ会
3位	婦人会&ボラ連
殊勲賞	社協連
敢闘賞	松前小学校PTA連
仮装賞	松前小学校PTA連
1位	大間ありあけ会
2位	社協連
3位	北伊予小学校PTA連
MDV賞	八木代志子（婦人会&ボラ連）

♪まさき音頭

ハアー
瀬戸の春風　麦田に吹けばヨ
義農祭の　人の波
忘れられない　われらが偉人
偲ぶ心に　笛が鳴る
ホラ　みんな踊ろよ
(※)輪になって　なもしまさきはよいところ
ハアー
お瀧姫さま　前帯しめてヨ
おんな気質の　浜の町
おたた姿の　可愛いあの娘
会えて嬉しい　夫婦橋
(※)繰り返し
ハアー
明日の幸せ　夢みて語るヨ
ここは二人の　出合橋
踊る若鮎　重信川に
恵み豊かな　米どころ
(※)繰り返し
ハアー
松前・北伊予・岡田が寄ってヨ
咲いたひまわり　愛の花
老いも若きも　太鼓に合わせ
まさき音頭で町づくり
(※)繰り返し

夏祭り実行委員会委員
婦人会&ボラ連
丸田信子さん

1回目から、今までずっとまさき音頭に出場しています。昔は、おそろいの浴衣を着て踊っていました。義農公園や夫婦橋などをパレードして―。商店街を通るときは、道沿いに住んでいる人が応援して声を掛けてくれたことが印象に残っています。

松前公園に移ってからは、3校区で一つになり盛り上がっているように感じます。踊っていると心が一つになる、まさき音頭は大好きです。夏祭りはこれがないと始まりませんね。

まさき音頭を踊りながら、商店街をパレードしている様子（昭和60年代）。商店街沿いには多くの人が見物に訪れ、にぎわっていた。

「楽しみたい」という思いが
祭りをより魅力的に、誇れるものにする―。

みんなの思いで「続く」、「つくる」夏祭り

昭和57年から、さまざまな催しが行われてきた夏祭り。そこに共通しているのは、「みんなで祭りを楽しみたい」という思いです。特に、その思いを持つ人が多くなった催しが、現在のメインイベントである「H―1グランプリ」と「まさき音頭」だと言えます。年を重ねるにつれ、町内だけでなく、町外の人ともその思いを共有して行われるようになり―。夏祭りに欠かせない行事となりました。この積み重ねが、祭りをより魅力的に続けていく原動力となるのです。

また、誰かが楽しんだり頑張ったりしている姿に影響を受け、自分もやりたいと思って参加し始めること―。これを繰り返していくことで、気付かないうちに伝統のバトンを引き継ぎ、「松前町にしかない、誇れるもの」を築いていくこととなるのではないでしょうか。

また、1年後―。より多くの人で夏祭りを楽しみ、町を元気にしていきましょう。

まつまえ・まさき姉妹都市
ふれあい交流事業

本町と北海道松前(まつまえ)町は平成2年11月2日、姉妹都市提携を結び、人や物産の交流などで友好を深めています。その一環で本年度も「ふれあい交流事業」を行い、小学6年生9人が7月27日から29日まで、まつまえ町を訪問しました。

孫もっこ

北海道松前(まつまえ)町　北海道の最南端に位置。まさき町とは、約1,500㎞の距離がある。漢字表記が同じ町、城下町として栄えた町という共通点から、姉妹都市となっている。

1_ まつまえ町役場で記念撮影　2_ 函館の景色を一望　3_ 間近で迫力満点のマグロの解体ショー　4_ 一緒に寝泊り　5_ 松前漬け作り　6_ 窯を使ってピザ作り　7_ 着付体験でタイムスリップ　8_ まつまえ町のキャラクター「大漁くん」からおみやげをもらう　9_ 松前藩屋敷からの眺めは…　10_ 孫もっこ作り　11_「冬にまた会おうね」

DAY 1　7/27

函館空港で対面後、函館観光へ。夜はマグロの解体ショーを見て、一緒に泊まり親睦を深めました。

藤本愛希(ふじもとあいき)ちゃん　松前小6年

着付け体験でよろいを着たとき、すごく重かったです。昔の人は力持ちだなと思いました。北海道もあと1日なので、楽しみたいと思います。

都築杏奈(つづきあんな)ちゃん　岡田小6年

ビザは生地から作ったので大変だったけれど、うまく作ることができました。松前漬けは初めて知り、初めて作ったので、とてもおもしろかったです。

和田知樹(わだともき)くん　北伊予小6年

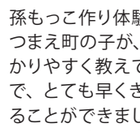
マグロが少し苦手だったけれど、切りたての新鮮なものを食べたら好きになりました。口の中でとろっととけ、わさびしょう油とほどよくからみ合いおいしかったです。

三木莉奈(みきりな)ちゃん　松前小6年

まつまえ町に到着する前からドキドキしていて、「仲良くなれるかな?」とすごく緊張していましたが、みんないい人ばかりで、とても仲良くなれました。

DAY 2　7/28

松前漬け作り、着付け体験のほか、まつまえ町役場や藩屋敷を訪問。歴史や文化に触れました。



清家琉世(せいけりゅうせい)くん　松前小6年

孫もっこ作り体験では、組み立て方が難しかったけれど、まつまえ町のみんなが教えてくれてすごくうれしかったです。まさき町に来た時は、優しく接したいです。

鶴田実子(つるたみこ)ちゃん　岡田小6年

お別れの時、愛媛県にはない函館市にある「ラッキーピエロ」のお菓子や焼そば弁当をもらいました。交流で感じたことを家族や友達に伝えたいです。

成城美和(なるきみわ)ちゃん　松前小6年

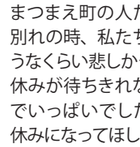
孫もっこ作り体験では、まつまえ町の子が、優しく分かりやすく教えてくれたので、とても早くきれいに作ることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。

DAY 3　7/29

まつまえ町の伝統工芸品「孫もっこ」を作った後は、いよいよお別れ―。あっという間の2泊3日でした。冬に、まさき町での再会を約束し、少しの間だけお別れです。

早瀬葵妃(はやせあおい)ちゃん　北伊予小6年

まつまえ町の人たちとのお別れの時、私たちは泣きそうなくらい悲しかったし、冬休みが待ちきれない気持ちでいっぱいでした。早く冬休みになってほしいです。



菊池結月(きくちゆづき)ちゃん　岡田小6年

まつまえ町の人とお別れをして、バスの中で手をふっている時、まつまえ町の人がまさき町に来たときは、おもてなしを頑張りたいと思いました。

NEXT　冬休み

12月、まさき町で交流します。

伊予高等学校で模擬選挙
選挙啓発講座

県と町の選挙管理委員会は7月12日、伊予高等学校で、2年生を対象に「選挙啓発講座」を行いました。

この講座は、若年層の投票率が低迷していることと、選挙権が18歳以下に引き下げられたことを踏まえ、来年には選挙権を得る生徒たちの政治参加への意識を高め、選挙制度の仕組みを知ってもらうために開催したものです。

講座では、模擬選挙を実施。県と町の選挙管理委員会が立会いの下、入場券を持って投票所に入場した生徒たちは、事前に配布された選挙公報を見て、一票を投じました。投票後はすぐに開票し、開票の流れも学びました。

参加した小網克貴さんは、「投票することで、世の中が変えられることが分かりました。政治に関心を持ち、積極的に投票に行きたい」と話し、政治への意識を高めていました。

㊤立会人が見守る中、一票を投じる　㊧投票用紙を受け取る　㊨計数機で票を数える

鶴家澄成さんを委嘱
行政相談委員

7月1日付けで、総務大臣から鶴家澄成（つるや すみなり）さん＝北黒田＝が行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、皆さんの行政への苦情や意見・要望をお聞きし、行政と皆さんの間に立って公正・中立的な立場で相談に応じます。

相談は無料で秘密は厳守します。原則、毎月25日に行っています。時間など詳しくは、毎月の広報のお役立ちカレンダーをご覧ください。

社業功労者表彰
日本赤十字社創立140周年「社業功労者表彰」

日本赤十字社創立140周年記念として実施された「特別表彰の伝達式」は7月27日、役場で行われ、本町に「社業功労者表彰」の表彰状が贈られました。

この賞は、赤十字活動に尽力した団体などに贈られるもので、本町は5年以上社費の目標額を達成した点が評価されました。岡本町長は「地域の皆さんのおかげです。今後も皆さんと協力していきたい」と話していました。

介護予防で元気を呼ぼう
第45回リハビリテーション特別研修会

愛媛県理学療法士会は7月9日、町民を対象に市民公開講座「介護予防で元気を呼ぼう」を開催しました。

この研修会は、自宅で簡単にできる運動を通して介護予防について考えてもらおうと、松前町で初めて行われたものです。当日は、町保健師の健康寿命に関する講演や体力測定のほか、理学療法士会が考案した町独自の「コロバーンド体操」をみんなで実践。会場には、参加者のいきいきとした笑顔があふれていました。

優良工事で表彰
平成29年度優良建設工事表彰

町は、建設工事の技術の向上と適切な施工を確保するため、町が発注した建設工事のうち、特に他の模範となる優秀な工事を「優良建設工事」として表彰しています。

本年度は次の工事が選ばれ、7月20日、岡本町長から表彰状と表彰盾が贈られました。

工事名　汚水（準）南黒田高城地区管渠工事
施工業者　愛媛シールド工業㈱　代表取締役　三宅広一

第5分団が優勝
第4回愛媛県消防操法伊予地区大会

「第4回愛媛県消防操法伊予地区大会」は8月20日、松前公園で行われました。

同大会は、消防団員の団結力、技術の向上や士気を高めることを目的に行っているものです。当日は、松前町、伊予市、砥部町の代表が、小型ポンプの部とポンプ車の部で競いました。

当町消防団の結果は、次の通りです。第5分団は、伊予地区代表として、来年度に行われる第30回愛媛県消防操法大会に、小型ポンプの部で出場します。

▶小型ポンプの部
優勝　第5分団（神崎・鶴吉班）
3位　第6分団（横田・大溝・永田・東古泉班）
▶ポンプ車の部
3位　第2分団（宗意原・新立班）
▶各番手の優秀選手賞
小型ポンプ　1番員部門　第5分団　濟川健太郎
小型ポンプ　2番員部門　第5分団　山下英治
ポンプ車　指揮者部門　第2分団　皿山剛

1-4_小型ポンプの部で優勝した第5分団　5_個人で優秀選手賞を受賞した皆さん

農業委員などが決まる
松前町農業委員・農地利用最適化推進委員

7月20日からの3年間、農地利用などに関する意思決定を行う農業委員14人、担当地区での農地などの最適な利用を進める農地利用最適化推進委員10人の併せて24人が決定しました。

また、農業委員の会長には池内直人さんが、会長職務代理者には喜安英男さんが選出されました。

▶農業委員

住田　公則	（南黒田・北黒田）
鳥越　英子	（宗意原・新立・本村・筒井）
伊藤　彰秀	（徳丸）
中村　清則	（中川原）
神野　尊久	（出作）
池内　直人	（神崎）
久津那　良一	（鶴吉）
篠﨑　保	（横田・大溝）
三好　充	（永田・東古泉）
大西　薫一	（大間・上高柳）
大政　浩史	（恵久美）
喜安　英男	（昌農内・西高柳）
常盤　尚徳	（西古泉・塩屋）
大川　助俊	（北川原）

会長
池内 直人さん

会長職務代理者
喜安 英男さん

▶農地利用最適化推進委員

田中　昭雄	（南黒田・北黒田）
赤星　文人	（宗意原・新立・本村・筒井）
川端　哲	（徳丸）
本田　啓三	（中川原）
小笠原　威	（出作・神崎）
濟川　康弘	（鶴吉・横田）
髙市　眞一	（大溝・永田・東古泉）
伊賀上　典久	（大間・上高柳）
宇野　洋一	（恵久美・昌農内・西高柳）
嘉村　恒俊	（西古泉・塩屋・北川原）

卓球で157人の男女が熱戦
第40回松前町卓球大会

「松前町卓球大会」は7月9日、松前公園で開かれ、3部門で熱戦が展開されました。結果は次の通りです(敬称略)。

▶シニア団体の部　①松前体協(永田敏治、太田和文、礒野冨士夫、永井都) ②ふじクラブF(森本晴彦、鷲崎加代、山内一子、宮瀬景子)

▶シングルス一部

①西田貴②袁博雅③池田憲俊、山口輝

▶シングルス二部

①古田周久②石山勝大③末永大樹、林智章

リアルフリークが優勝
松前町軟式野球大会

「松前町軟式野球大会」は7月9日と7月16日の2日間、松前公園多目的広場で開催されました。

大会では、8チームが熱戦を繰り広げました。結果は次の通りです。下記2チームは伊予地区大会に出場します。

優勝　リアルフリーク　**準優勝**　石山商事

子ども環境学園がスタート
松前町子ども環境学園2017

「松前町子ども環境学園2017」の開講式は7月8日、役場で行われ、町内の小中学生40人が参加しました。

開講式では、町内在住で愛媛県環境マイスターの砂田弘二郎学園長の地球温暖化防止に関する講義のほか、クイズやカルタでごみや環境について学びました。

7月29日には香川県を訪問。うどんの切れ端やゆで汁をバイオエネルギーとして利活用する施設や同県初の市民ファンド発電所を見学しました。

㊤バイオエネルギー施設を見学
㊦カルタで環境について考える

恒例の「ひまわり祭り」
中川原地区

中川原地区の恒例のお祭り「ひまわり祭り」は7月30日、ひょこたん池公園周辺で開かれました。

祭りでは、ひまわりの写生大会、魚のつかみ取りやビアガーデンなど多くの催しを実施。終日、子どもから大人まで多くの人でにぎわいました。さらに会場には、地区の住民の皆さんによって植えられ、大切に育てられた町花「ひまわり」が咲き誇り、祭りに花を添えていました。

㊤満開のひまわりの中で写生大会
㊦多くの親子連れが訪れた

給食センターでの調理を体験
親子・高校生料理教室

学校給食センター主催の「料理教室」は8月8日、同施設内で行われ、町内小学校の親子と伊予高等学校の生徒など34人が参加しました。

この料理教室は、町民や学生と協力して松前町産の食材を使った学校給食レシピを開発する「愛媛県学校給食地域食文化継承モデル事業」の一環で開催されたものです。

当日は、応募のあったレシピのうち、13種類を試作。参加者は、白衣に身を包み、センターの調理員が実際に使用している器具を使って調理した後、完成した料理を試食しました。

これらのレシピは、参加者、栄養教諭や小中高校の教職員のアンケートなどを基に、2学期から7～8種類を学校給食で提供予定です。本事業の活動や決定した給食のレシピなどは、改めて広報や町ホームページの給食センターのコーナーなどでお知らせします。

料理教室の様子。みんなで協力して13品を作った

10月2日（月）～10月6日（金）
国体期間中の窓口混雑解消にご協力を

10月2日（月）から10月6日（金）は、町職員の多くが国体運営に携わり役場に不在となります。そのため、窓口が混雑するなど、各種手続きに関して、町民の皆さんにご不便をおかけすることが予想されます。

本町で初めての国体開催にご理解いただき、右記期間外の窓口利用に、ご協力をよろしくお願いします。

※国体の町開催競技の日程や会場などは、23ページで確認してください。

問 国体推進課総務企画係 ☎985－4153

「ジェネリック医薬品」を知っていますか

ジェネリック医薬品は、新薬の特許が切れた後に販売される、新薬と同じ有効成分、効能や効果を持つ医薬品です。品質や安全性についても国が審査をしています。

町でも、皆さんの薬代の負担や、国保から支払われる費用を抑えるため、価格が安いジェネリック医薬品の利用促進を行っています。

▼ジェネリック医薬品希望シール

7月下旬、新しい保険証と一緒にジェネリック医薬品希望シールを送付しました。保険証やお薬手帳に貼ることで、医師や薬剤師に利用希望を伝えることができます。

▼ジェネリック医薬品利用差額通知

ジェネリック医薬品に切り替えた場合に、いくら安くなるか見込みの金額をお知らせしています（差額が百円以上となる人を対象）。

※ジェネリック医薬品の利用を強要するものではありません。利用を希望する人は、医師や薬剤師に相談してください。

問 保険課医療保険係 ☎985－4107

国保資格喪失後の受診に注意してください

手続きには、喪失する人全員の「新しく加入した健康保険証」「国保の保険証」、世帯主と喪失する人全員の「マイナンバーカード」と印鑑（朱肉を使うもの）が必要です。

▼保険証交付前に病院へ行くとき

勤務先などを通じ「健康保険被保険者資格証明書」を年金事務所に発行してもらってください。発行前に受診するときは、加入手続き中であることを必ず病院に伝えてください。

問 保険課医療保険係 ☎985－4107

正しく理解して適正な受療を
柔道整復師（整骨院・接骨院）のかかり方

身近で気軽に利用できる整骨院や接骨院ですが、保険が使える場合が決まっています。医療費は、皆さんの大切な保険料から支払われています。かかり方を正しく理解し、適正な受療にご協力ください。

▼保険が使える場合

・急性の外傷性のけが「ねん挫、打撲、肉離れ、骨折や脱臼の応急手当」

▼保険が使えない場合（自己負担）

・疲労や年齢からくる肩こり、腰痛や体調不良など
・スポーツでの筋肉疲労
・神経痛、リウマチ、関節炎、ヘルニアなどの病気が原因の痛み
・保険医療機関で治療中のもの

▼施術を受けるときは…

・領収書を必ず受け取りましょう。
・医療費通知の金額と日数を確認しましょう。

問 保険課医療保険係 ☎985－4107

お詫びと訂正：広報まさき8月号「まさきのバイオマス推進事業」に誤りがありました。深くお詫びし、訂正いたします。
正）せんてい枝　直径10センチ以上のものは「粗大ごみ」　←誤）せんてい枝　直径10センチ以上のものは「可燃ごみ」

国民年金保険料の追納制度

国民年金保険料の免除、納付猶予や学生納付特例の承認を受けた人は、全額納めた時よりも老齢基礎年金の受取額が少なくなります。この期間の保険料は、10年以内はさかのぼって納められます（追納）。

追納で将来の老齢基礎年金額が満額に近付きますが、3年度以上前の追納は加算額が上乗せされます。

▼申し込み方法　年金手帳か納付書（基礎年金番号が分かるもの）、印鑑（朱肉を使うもの）を持参し、左記窓口へお越しください。

問 松山西年金事務所国民年金課 ☎925－5175
町民課住民係 ☎985－4106

◆平成29年度中に追納する場合の額　※古いものから納付

年度	全額免除	3/4免除	半額免除	1/4免除
19年度	15,040円	11,280円	7,520円	3,760円
20年度	15,160円	11,370円	7,570円	3,790円
21年度	15,250円	11,430円	7,620円	3,810円
22年度	15,510円	11,630円	7,750円	3,870円
23年度	15,290円	11,460円	7,650円	3,820円
24年度	15,140円	11,350円	7,570円	3,780円
25年度	15,120円	11,340円	7,560円	3,780円
26年度	15,270円	11,450円	7,630円	3,810円
27年度	15,590円	11,690円	7,790円	3,900円
28年度	16,260円	12,190円	8,130円	4,060円

9月21日～30日は秋の全国交通安全運動
「第9回おたたさんで交通茶屋」を行います

▼日時　9月9日（土）　11時～
▼場所　エミフルMASAKI グリーンコート
▼内容　交通安全グッズ配布・啓発イベント、パトカー試乗など

問 町民課コミュニティ係 ☎985－4228

9月10日は「下水道の日」です

下水道の日は、下水道を全国的に普及するため、昭和36年に「全国下水道促進デー」として始まり、平成13年に「下水道の日」となりました。

▼松前町の下水道

平成14年度から利用できるようになり、現在、筒井・浜・南黒田・北黒田・西古泉の一部地区で利用されています。

沿線の人は、下水への接続をお願いします。

▼下水道の役割

①さわやかな生活ができる

トイレが水洗化されるので、衛生的で快適な生活に変わります。

②街がきれいになる

家庭などの汚水が下水管に流れるようになり、悪臭や蚊・ハエなどの害虫の発生を防ぎ街を清潔にします。

③川や海がきれいに

汚水が川や海などに直接流れず水質が保たれ、豊かな自然が守られます。

▼下水道を利用する皆さんへ

公共下水道に汚水を流す場合は必ず使用開始の届け出を、使用を一時的に止める場合や排水設備を撤去する場合は使用休止・使用廃止の届け出をしてください。

問 上下水道課業務係 ☎985－4126

地籍調査成果の閲覧を行っています

平成28年度に地籍調査を行った「筒井、浜、東古泉の一部地区」と「南黒田の一部地区」の閲覧を行っています。

調査結果に基づいて作成した地図と簿冊に誤りなどがある場合は、閲覧期間内に申し出てください。

▼閲覧期間
開催中～9月15日（金）
9時～17時
※9月1日（金）は除きます。

▼場所　役場2階大会議室

問 産業課国土調査係 ☎985－4127

町立幼稚園・保育所・認定こども園（保育所籍）入園（所）児童募集

保育所 認定こども園

◉受付期間

10月10日㈫～10月31日㈫
8時30分～17時15分
（㈯・㈰は除く）

◉入所資格　保護者が①～⑦のいずれかに該当していること。

① 保護者が働いている場合（休憩除く月64時間以上）
② 保護者が妊娠中または出産後間がない場合
（出産予定月とその前後2カ月ずつの最長5カ月）
③ 保護者が病気または心身に障がいがある場合
④ 保護者が長期にわたり、病気や心身に障がいがある親族を常に介護している場合
⑤ 震災、風水害、火災などの災害の復旧にあたっている場合
⑥ 保護者が求職活動（起業の準備含む）を継続的に行っている場合（入所後2カ月の認定）
⑦ 保護者が就学（職業訓練校などの訓練含む）している場合 など

◉入所対象児童と定員（年齢は平成30年4月1日時点）

※ 定員に余裕がない時は、希望の施設に入所できない場合があります。

《町立保育所》

保育所	定員	受入年齢	延長保育	住所	電話
松前ひまわり保育所※1	150人	6カ月～	～19時	北黒田	984-1068（～9月） 984-2511（10月～）
黒田保育所	60人	6カ月～	—	北黒田	984-1358
小富士保育所	60人	6カ月～	—	大　溝	984-1161
二名保育所※2	90人	1歳児～	—	出　作	984-1348
白鶴保育所※2	60人	1歳児～	—	上高柳	984-1088

※1 松前ひまわり保育所は、10月に運営を開始します。
※2 二名保育所と白鶴保育所の入所は、離乳食が完了していることが必要です。二名保育所は、今後閉園を検討しています。

《私立保育園》

保育所	定員	受入年齢	延長保育	住所	電話
岡田保育園	50人	6カ月～	—	西高柳	984-2730

《私立　幼保連携型認定こども園（保育所部分）》

保育所	定員	受入年齢	延長保育	住所	電話
エンゼル幼稚園	70人	6カ月～	～19時	西古泉	984-6411

《私立　地方裁量型認定こども園（保育機能部分）》

保育所	定員	受入年齢	延長保育	住所	電話
コモドまさき園	39人	4カ月～	～19時	西古泉	985-1343

◉申込先

【新規】 第1希望の施設で判断してください。
・町内の認定こども園の場合　入所希望の各施設
・上記以外の場合　福祉課保育幼稚園係
【継続】
・町内の各施設の場合　入所中の各施設
・上記以外の場合　福祉課保育幼稚園係

◉提出書類

① 入所児童1人につき1枚の支給認定申請書
② 入所要件家庭状況調査票
③ 勤務証明書など、家庭で保育できない理由を証明するもの など
※ 書類は、9月下旬から福祉課や各保育所・園、認定こども園で配布を開始します。

◉入所決定

入所申込者の優先順位を審査し、3月中旬までに審査結果を郵送します。

◉利用者負担額（保育料）

保育所入所児童の父母など、扶養義務者の町民税の額によって決定します。
※ 平成29年1月1日に松前町に住所のない人は、29年度市町村民税課税（所得）証明書が必要です。

◉問い合わせ

福祉課保育幼稚園係　☎985-4116
各保育所・園、認定こども園

町立幼稚園

遊びを通して共に生きる力と豊かな人間性の基礎を育んでいきます

◉受付期間

9月1日㈮～15日㈮
8時30分～17時15分（㈯・㈰は除く）

◉入園資格

町内に住所があり、在住している3歳児
（平成26年4月2日～27年4月1日生まれ）
※ 4、5歳児の入園希望者は、福祉課保育幼稚園係へお問い合わせください。

◉定員

松前幼稚園35人、古城幼稚園35人
※ 現在3、4歳児のクラスに兄姉がいる場合は、優先して決定します。

◉保育時間

・登園　8時30分～9時
・降園　㈪12時、㈫～㈮14時
※ ㈫～㈮は手作りのお弁当を持たせてください。
※ 保護者と一緒に通園してください（駐車場少し有）。

◉申し込み方法

福祉課に「入園願（印鑑要）」を提出してください。書類は町ホームページからダウンロードできるほか、福祉課、各幼稚園にあります。内定後は、通園に必要な「支給認定証」発行のための手続きを行います。

◉入園決定

10月上旬までに結果を送付します。定員を超えた場合のみ、9月下旬に抽選を行います。

◉利用者負担額（幼稚園授業料）

6,000円（月額）
※ 町民税の所得割額（父母合算）が非課税の世帯などは、負担額が安くなる場合があります。詳しくは、福祉課へお問い合わせください。

◉問い合わせ

福祉課保育幼稚園係　☎985–4116
松前幼稚園（北黒田966番地2）　☎984–1456
古城幼稚園（筒井1387番地1）　☎984–2354

平成29年就業構造基本調査が行われます

10月1日を基準日として、全国で「就業構造基本調査」が行われます。

この調査は、国民の皆さんの就業・不就業の状態を把握することで、雇用政策をはじめ、各種政策に必要な基礎資料を得ることを目的としています。

9月下旬ころから、調査員証を持った調査員が、無作為に選ばれた家庭に伺います。調査の趣旨にご理解いただき、回答をお願いします。

調査で得た個人情報は、調査の目的にのみ使用します。

問 財政課統計電算係 ☎985―4101

飲食店を経営する皆さん

はだか麦認定店になりませんか

お店の料理に、はだか麦を使ってみませんか。新しいお菓子の開発や、いつものメニューにはだか麦をプラスするなど、松前町産のはだか麦を使ったメニューを販売する飲食店を募集中です。

認定された飲食店には、半年間、月3キログラムのはだか麦を提供します。ふるって応募してください。

▼**応募方法** 産業課に電話してお問い合わせください。

▼**締め切り** 9月29日(金)

▼**応募先・問い合わせ** 産業課商工水産観光係 ☎985―4120

Masakicho Hadakamugi

現在、4店舗を認定中。認定店の詳細は、町のホームページか右のQRコードを読み込んでください。

まさき村店舗前駐車場 産業まつり たわわ祭 出店者募集

町の産業の魅力を多くの人に知ってもらうことができる絶好の機会です。ぜひ応募してください。

▶**日時** 11月11日㊏、12日㊐ 9時～16時

▶**場所** まさき村店舗前駐車場(エミフルMASAKI敷地内)

▶**資格** 11月11、12の両日とも参加できる町内の企業、組合、個人事業者か町内で活動する公共性のある団体

※ 宗教的・政治的活動団体は除きます。

▶**出店内容** 特産品などの展示販売、飲食などの実演販売、企業展示・PR、団体によるバザーなど

▶**申し込み方法** 申込書に必要事項を記入し、窓口に提出するか郵送、メール、FAXで申し込みください。

※ 申込書は、産業課と商工会の窓口で配布しているほか、町ホームページからダウンロードできます。

▶**締め切り** 9月27日㊌

▶**申込先・問い合わせ**

・産業課商工水産観光係
〒791-3192 松前町大字筒井631番地
☎985-4120 FAX 985-4147
メール 212syoko@town.masaki.ehime.jp

・松前町商工会
〒791-3110 松前町大字浜809番地1
☎984-1427 FAX 985-0913
メール info@masakisci.or.jp

9月20日から9月26日は動物愛護週間
ペットとの暮らし方を考えよう

【ペットを飼っている人】

ペットの飼い主は、ペットが健康で快適に暮らせるように、また社会や近隣に迷惑を及ぼさないようにしていく責任があります。

下記に犬と猫の飼い方の注意点を記載しています。この機会に、ペットとの暮らし方を考えてみましょう。

問 町民課生活環境係 ☎985―4117

【ペットを飼っている人・いない人共通】

次の日程で動物愛護フェスティバルが開催されます。動物と触れ合える機会ですので、ぜひ参加してください。

▼**日時** 11月18日(土) 10時～

▼**場所** ひめぎんグラウンド(松山市恵原町592番地)

※雨天時は松山市保健所(松山市萱町6丁目30番地5)

▼**催し物** 動物ふれあいコーナー、アジリティー実演・体験、動物○×クイズ、写真コンクール優秀作品展示、地域猫活動のPRなど

問 動物愛護フェスティバル2017事務局(松山市保健所生活衛生課) ☎911―1862

犬を飼うときは

・**鳴き声が他人の迷惑にならないようにしましょう**

ほえる場合は、その原因から対処することが大切です。しつけの本を読んだり、訓練士などに相談したりして対処しましょう。

・**ふん尿の始末は必ず行いましょう**

県の条例で、排泄物の処理は飼い主の責任と定められています。

・**屋外では、リードをつけましょう**

犬を制御できる人がリードを持ち、飛び出しや噛みつきの事故を防ぎましょう。

猫を飼うときは

・**室内で飼いましょう**

交通事故、争いによるケガ、感染症などの危険から守るため、室内で飼いましょう。

・**首輪や迷子札をつけましょう**

室内で飼っていても、窓やドアから逃げてしまうことがあるので、つけておきましょう。

・**不妊去勢手術をして飼いましょう**

飼い主の知らない間に子猫が生まれないよう、望まない場合は手術をしておきましょう。

・**健康管理に気を付けましょう**

感染症予防のためのワクチン接種と、ノミやダニの予防や駆除を行っておきましょう。

お祝いします

結婚50年目のご夫婦

金婚式を迎えるご夫婦のお祝いを、平成30年4月の各校区の老人クラブ総会に併せて行います。

町内在住で結婚50年目(昭和43年中に結婚)のご夫婦は、下記に連絡してください。

問 松前校区会長 重川 源 ☎984-2208
北伊予校区会長 眞部 哲哉 ☎984-1500
岡田校区会長 平井 屯 ☎984-3128
健康課地域包括支援センター係 ☎985-4205

消防署だより

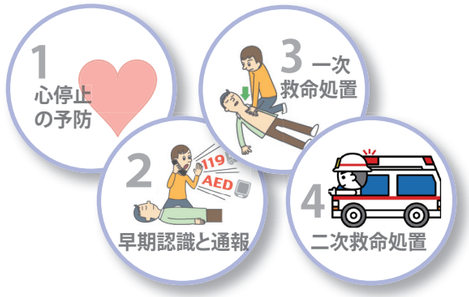
松前消防署☎ 984–3404

9月9日は「救急の日」

9月9日は、9（きゅう）と9（きゅう）で「救急の日」です。この機会に皆さんも、応急手当について見直してみましょう。

▶ 傷病者の命を救うには

心臓や呼吸が突然止まった人の命を救うには、次の四つの要素をうまくつなげることが大切です。



どの要素が欠けても、命を救えるチャンスが少なくなります。皆さんが担う役割は、「心停止の予防」「早期認識と通報」「一次救命処置」です。

▶心停止の予防

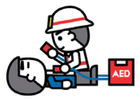
- 健康的な生活を送り、家庭で薬を常備する。
- 日ごろから「かかりつけ医」を持つ。
- 健康診断などで病気の予防・早期発見に努める。

▶ 早期認識と通報・一次救命処置

一般的に心臓と呼吸が止まると、15秒以内に意識を消失し、3～4分以上続くと、脳は回復が困難な状態になります。しかし、周囲がいち早く通報し、心臓と呼吸が止まっている間、心肺蘇生法やAEDを使った応急手当をすることで、傷病者の脳へのダメージを抑えることができます。

▶救命講習を受講しよう

消防署で救命講習（90分、3時間、8時間の3種類）を受けることができます。詳しくは松前消防署救急担当（☎ 984–3404）に連絡してください。



Topics

全国版救急受診アプリ

「Q助（きゅーすけ）」を知っていますか

Q助は、救急車を呼ぶ目安となる症状の緊急度を素早く判定し、利用できる医療機関や受診手段を提供するアプリです。詳しくは、消防庁ホームページにアクセスするか、右のQRコードを読み込んでください。

▶利用方法

①該当する症状などを画面上で選択します。
↓
②緊急度に応じた必要な対応が表示されます。
例：今すぐ救急車を呼びましょう
できるだけ早めに医療機関を受診しましょう
緊急ではありませんが医療機関を受診しましょう
↓
③医療機関や受診手段の検索を行うことができます。

Q助案内サイト

松前の防災力

総務課危機管理係
☎ 985–4103

集中豪雨や台風に備えて

松前町公式防災フェイスブックページ

集中豪雨や台風による災害が各地で多発しています。自然災害は、人の力だけでは防ぎきれないこともあります。しかし予防対策をすることで、その被害を減らすことはできます。

いざというときに落ち着いて行動できるよう、情報収集と早めの対策を取りましょう。

▶情報収集

テレビやラジオのほか、インターネット（パソコンや携帯電話）でも、気象台が発表する情報や、河川情報を得ることができます。

◉松山地方気象台
http://www.jma-net.go.jp/matsuyama/

◉国土交通省　川の防災情報
http://www.river.go.jp/kawabou/ipTopGaikyo.do

◉県　河川・砂防情報システム
http://kasensabo.pref.ehime.jp/dosha/

町も風水害などの災害で避難が必要になった場合、下記の手段などで情報を発信します。サイレンなどが聞こえたら、周囲の状況を確認し、避難するなど災害に備えた行動をとってください。

◉公共情報コモンズ

自治体などが配信する情報をテレビ、ラジオやインターネットなどのメディアに送信することができるシステムです。

◉エリアメール・緊急速報メール

松前町が配信する避難情報や避難所情報をドコモ、au、ソフトバンクの携帯端末で受信できます。

◉デジタル防災行政無線

◉広報車

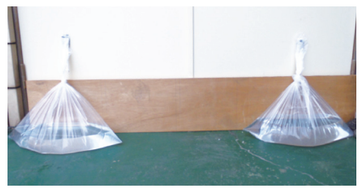
▶早めの対策

松前町は、重信川や長尾谷川などの主要河川の下流域に位置しているため、大雨によって低い土地への浸水や河川の氾濫など大きな被害が出ることがあります。土のうや止水板を常備するなどして、水害の被害を最小限にできるように心掛けましょう。

◉土のう

2人で協力して作りましょう。袋に入れる土は、5～7割程度にすると持ち運びが楽になります。袋は、ホームセンターなどで購入することができます。

◉止水板



長めの板などを使って出入り口の浸水を防ぎます。

役場などの公的機関の支援には限界があり、水害が大規模になるほど各家庭・地域での対策が必要となります。「誰かが」ではなく、「自分が・地域で」という気持ちを持って、普段から行動する習慣をつけましょう。

国体みきゃんとれたて情報 vol.12

国体推進課総務企画係
☎ 985-4153

Check
国体の情報は、町のえひめ国体ＨＰと Facebook で発信中。
「えひめ国体　松前町」で検索するか、左のＱＲコードをチェック。

愛顔(えがお)つなぐえひめ国体 2 カ月前記念

松前町炬火(きょか)・競技体験イベント開催

「松前町炬火・競技体験イベント」は 7 月 30 日、松前公園体育館で行われ、多くの親子連れが訪れました。

イベントでは、松前町の炬火（オリンピックで言う聖火）名を発表した後、町内の小中学生が採火し、炬火受皿に火がともされました。その他、国体の愛媛代表選手と本町開催競技体験を行うなど、参加者みんなで国体に向け機運を高めていました。

町民の手でともされた火は…
9 月 30 日の総合開会式で

炬火集火式に町代表で出演

渡部四郎さん＝北川原＝

Profile 第 22 回世界マスターズ陸上競技選手権大会日本代表。400 mリレー第 1 走者として、世界一に貢献。

炬火集火式は、県内 20 市町の炬火を一つにする式典です。この炬火は、国体・大会の期間中、シンボルとして燃え続けます。本町代表に決まった渡部さんは「出演は名誉なことなので、恥ずかしくないようパフォーマンスをしたいです。選手、コーチや天皇皇后両陛下へのおもてなしも頑張りたい」と話していました。

炬火名決定

松前町の炬火

松前を照らす義農(ひ)の炎

山本明さん＝上高柳＝

作兵衛翁が今なお松前町を照らしている「炎」を前面に打ち出し、松前を盛り上げていきたいという思いで命名しました。選手の皆さんには、義農精神を持って前に進み、勝ち進んでほしいと願っています。

関西ティーイーケィが国体・大会 PR 用の協賛品贈呈

関西ティーイーケィ株式会社（二神謙司取締役愛媛事業所長）は 8 月 10 日、えひめ国体・えひめ大会協賛品として、のぼり旗 235 セット、うちわ 2,000 本を町実行委員会へ贈呈しました。

国体 町開催競技
競技時間のお知らせ

本県の出場選手などは、10 月号の広報まさきでお知らせします。

ホッケー

1 試合 約 1 時間 20 分

少年男女
松前町ホッケー公園
（鶴吉 118 番地 1）

月 日	時 間	試合内容	
10/1（日）	10 時 20 分～	女子	1 回戦
	11 時 55 分～	女子	
	13 時 30 分～	男子	
	15 時 5 分～	男子	
10/2（月）	8 時 45 分～	女子	準々決勝
	10 時 20 分～	女子	
	11 時 55 分～	女子	
	13 時 30 分～	女子	
	15 時 5 分～	男子	
10/3（火）	8 時 45 分～	男子	
	10 時 20 分～	男子	
	11 時 55 分～	男子	
	13 時 30 分～	女子	準決勝
	15 時 5 分～	女子	
10/4（水）	8 時 45 分～	男子	
	10 時 20 分～	男子	
	11 時 55 分～	女子	3 位決定戦
	13 時 30 分～	女子	決勝
10/5（木）	8 時 45 分～	男子	3 位決定戦
	10 時 20 分～	男子	決勝

ライフル射撃（CP）

1 試合 1 時間 30 分（2 日） 1 時間（3・4 日）

成年男子
愛媛県警察学校
（西古泉 646 番地）

月 日	時 間	試合内容	
10/2（月）	9 時～	CP60M（精密 30 発）	第 1 射群
	10 時 50 分～		第 2 射群
	13 時 10 分～		第 3 射群
	15 時～		第 4 射群
10/3（火）	9 時～	CP60M（速射 30 発）	第 1 射群
	10 時 20 分～		第 2 射群
	12 時 10 分～		第 3 射群
	13 時 30 分～		第 4 射群
	15 時 30 分～	CP60M	ファイナル
10/4（水）	9 時～	CP30M	第 1 射群
	10 時 20 分～		第 2 射群
	12 時～		第 3 射群
	13 時 20 分～		第 4 射群

ボクシング

1 試合（成年）3 分 3 ラウンド（少年）2 分 3 ラウンド

全種別
松前公園体育館
（筒井 638 番地）

月 日	時 間	試合内容	
10/5（木）	11 時 30 分～	成年女子	1 回戦
		少年男子	
		成年男子	
10/6（金）	11 時～	少年男子	2 回戦
		成年男子	
10/7（土）	11 時～	成年女子	準々決勝
		少年男子	
		成年男子	
10/8（日）	11 時～	成年女子	準決勝
		少年男子	
		成年男子	
10/9（月・祝）	11 時～	成年女子	決勝
		少年男子	
		成年男子	

着々と進んでいます
おもてなし

松前町に来られる皆さんが気持ちよく過ごすことができるよう、子どもから大人までが「おもてなし」の準備を着々と進めています。

松前校区老人クラブ・松前ライオンズクラブ

花いっぱい運動ボランティア・エミフル

国体期間中に競技会場を花で彩る「花いっぱい運動」の一環として、老人クラブとライオンズクラブは国道 56 号線沿いで（写真㊤）、花ボランティアとエミフルはビオトープで（写真㊦）定植作業を行いました。

町立保育所園児・小中学生

松前町に来る選手たちを歓迎・応援するため、保育所園児が歓迎パネルを、小中学生が応援のぼり旗を手作りしてくれました。

相談

全国一斉！
法務局休日相談所

▼**日時** 10月1日（日） 10時～15時
▼**場所** フジグラン松山 2階多目的ホール（松山市宮西一丁目2番1号）
▼**相談内容** 相続に関する登記についての相談、人権問題についての相談、遺言と公正証書に関する相談、土地の境界に関する相談など
▼**担当者** 法務局職員、公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員
▼**その他** 相談は無料で、秘密は厳守します。予約は不要ですが、混み合うことが予想されるので、事前予約をお勧めします。

【事前予約】
▼**予約方法** 松山地方法務局総務課に電話してください。
▼**予約開始** 9月11日（月） 9時～
▼**予約先・問い合わせ**
松山地方法務局総務課
☎932－0888

公証週間電話相談

公正証書は、法律の専門家である公証人が作成する公文書で、高い証明力があります。遺言や大切な契約などの法律行為の確実を期すためには、公正証書を作成したり、認証を受けたりすることをお勧めします。

そこで、10月1日から10月7日までの「公証週間」に合わせ、公正証書の作成や私署証書や会社などの定款に対する認証の付与などを行っている「公証役場」で、電話による無料相談を行います。

▼**日時** 平日 9時～12時 13時～16時30分
▼**相談内容** 遺言、任意後見など、公証業務に関する相談
▼**担当者** 公証人
▼**相談先・問い合わせ**
松山合同公証役場
☎941－3871

法の日週間行事
無料法律相談会

10月1日から10月7日までの「法の日週間」に合わせ、愛媛弁護士会主催で無料法律相談会を行います。

▼**日時** 10月6日（金） 10時～12時
▼**場所** 松山地方裁判所（松山市一番町3丁目3番地8）
▼**担当者** 弁護士
▼**定員** 36人
※定員を超えた場合は、9月15日（金）に抽選を行います。その後、申込者に抽選結果と相談開始時刻などをお知らせします。
▼**申し込み方法** 往復はがきの返信用表面と往信用裏面のそれぞれに、相談希望者の郵便番号、住所、氏名、電話番号を記載して郵送してください。
※返信用裏面には、何も記載しないでください。
▼**締め切り** 9月14日（木） 必着
▼**申込先・問い合わせ**
〒790－0006
松山市南堀端町2番地1
松山家庭裁判所総務課
「無料法律相談会」係
☎942－0083
※詳しくは、松山地方・家庭裁判所ホームページ（http://www.courts.go.jp/matsuyama/）をご覧ください。

松前町の魅力を紹介
「まさきーいいとこ見つけ隊」ホームページを開設

「まさき―いいとこ見つけ隊」は、松前町の観光振興のために活動している住民主体の団体です。

このたび、専用ホームページを立ち上げました。サイトでは、町内の名所や歴史など、松前町の魅力をたくさん紹介しています。

ぜひ、皆さんもアクセスして、松前町の魅力を再発見してください。そして、友人などが松前町に来たときはこのサイトを紹介してください。

▶**アクセス方法**
「http://ehime-masaki-kanko.jimdo.com」を入力するか、右上のQRコードを読み込んでアクセスしてください。

問まさき―いいとこ見つけ隊（矢田） ☎984-3604

募集

にっぽん縦断こころ旅
松前町の思い出の風景

NHK－BSプレミアムで放送する「にっぽん縦断こころ旅」。俳優の火野正平さんが、番組に寄せられたエピソードをもとに、地元の人々とふれあいながらこころの風景を訪ねます。

春の旅に引き続き、「2017秋の旅」も、愛媛県を訪れる予定です（放送予定11月13日（月）～11月17日（金））。

皆さんの心にある「何気ない風景」「思い出の風景」「忘れられない風景」「音の記憶と重なる情景」など松前町の思い出の風景や情景を、エピソードを添えて出してみませんか。

▼**応募方法** 住所、氏名、電話番号、性別、年齢、思い出の場所・風景とエピソードを記入し、FAXするか、郵送してください。
▼**応募先**
FAX 03－3465－1327
はがき・封書 〒150－8001
NHK「こころ旅」係（住所不要）
▼**締め切り** 10月10日（火）必着
※詳しくは、番組ホームページ（http://www.nhk.jp/kokorotab）をご覧になるか、「こころ旅」で検索してください。

写真提供 NHK

問NHKふれあいセンター
☎0570－066－066（ナビダイヤル）
☎050－3786－5000

消費者力アップ通信

架空請求ハガキにご注意を

【相談事例】
法務省管轄支局民事訴訟管理センターから、「総合消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」というハガキが届いた。未納料金についての訴状が提出されたと書いてあるが、全く身に覚えがない。どうしたらよいか。

【アドバイス】
○ 不審なハガキが届いても、決して相手に連絡してはいけません。支払わず、無視するようにしましょう。
○ 万が一、料金を支払ってしまった場合は、すぐに警察に被害届を出しましょう。
○ 不安なことがあれば、すぐに消費生活相談窓口に相談してください。

安心して役場の相談窓口にご相談ください！
相談は秘密厳守。匿名でも相談できます。情報提供も受付中です。
▷消費者ホットライン ☎188（9時～17時）
▷消費生活相談窓口（産業課内） ☎985-4120
毎週火曜日、第1金曜日は専門の相談員が対応します。

1 県政モニター（一般）

県では、県民の皆さんの意向を把握するためのアンケート調査への回答などを行う「県政モニター」を随時募集しています。愛媛県が大好きな皆さん、県政モニターとして県政に参加してみませんか。

▼**任期** 委嘱日から平成31年3月31日まで
▼**応募方法** 応募様式をメール、郵送、FAXで提出してください。応募様式は、県ホームページ（◉）からダウンロードできます。
▼**応募先・問い合わせ**
〒790－8570
松山市一番町四丁目4番地2
愛媛県広報広聴課
☎912－2243
FAX912－2248
メール kohokocho@pref.ehime.lg.jp

2 えひめツーキニストクラブ会員

県では、個人か3人一組のチームを編成して、みんなで楽しみながら自転車通勤に挑戦する「えひめツーキニストクラブ」の会員を随時募集しています。

登録した人には、オリジナルステッカーをプレゼントするほか「えひめツーキニスト応援隊」でお得な特典が受けられます。みんなで「ツーキニスト」の輪を広げましょう。

▼**応募方法** 県ホームページ（◉）専用ページのフォームに必要事項を入力して送信してください。
問県環境政策課
☎912－2349

【1 2 共通事項】
◉県ホームページ（http://www.pref.ehime.jp/index.html）。**1**は「県政モニター」、**2**は「えひめツーキニストクラブ」で検索を。

オトナの健康

保健センター
Health management
☎985−4118

◉福祉センター2階保健センターで血圧測定・健康相談ができます。
健診を受けていない人は総合健診を受けましょう。
申込書は今月号の広報と一緒に配布しています。

9月10日〜16日
自殺予防週間
悩んでいる人、周りで悩みのある人、悩まずに相談を

事業名	月　日	時　間	場所	内　容
個別栄養相談	9月 6日㈬	9時〜12時	福祉センター2階	糖尿病などの食事指導と相談（1週間前までに申し込みを）
	9月19日㈫	13時〜16時		
健診後の相談会	9月 7日㈭	10時〜11時45分	北公民館	健診結果の説明、健康・栄養相談、血圧測定など
	9月22日㈮	10時〜11時45分 13時30分〜15時15分	福祉センター2階	
デイケア（精神保健）	9月 8日㈮	9時30分〜15時		レクリエーション創作活動など
こころの健康相談	9月15日㈮	13時30分〜16時30分		精神科医による相談
家族懇談会（精神保健）	9月26日㈫	13時30分〜15時30分		臨床心理士による講話、座談会など

（申込制）

Information

家族懇談会（精神保健）

松前町と伊予市が合同で、精神障がい者の家族のための「家族懇談会」を行っています。懇談会では、精神障がいについて学んだり、参加者がお互いの経験を伝え合い気持ちを共有したりしています。

▶**日程**　9月は松前町で開催します（上表の通り）。その後は、12月に伊予市中山保健センター、30年3月に松前町総合福祉センターで開催予定です。

※ 伊予市会場でも参加できますので、希望する人は保健センター係に連絡してください。

▶過去の懇談会参加者の声

①「弱さを抱えて生きる」（28年11月）
- 孤立していた過去の自分に重ねて聞いた。不安は誰かに話して気持ちを楽にし、自分の中に閉じ込めないことの大切さが分かった。当事者の話し相手になり、不安解消に少しでも役に立てたらと思う。

②「ひきこもりの理解とその対応」（28年12月）
- 家族の気長な見守りが大切ということが分かった。
- マスコミで取り上げられてもあまり関心がなかったが、とても分かりやすく勉強になった。

問 健康課保健センター係　☎985-4118

包括支援センター
community general support center

福祉センター　2階　☎985−4205

【「残暑バテ」をしないように工夫しよう】

残暑バテは、暑さによる寝苦しさからくる睡眠不足、屋内外の気温差による自立神経の乱れ、不規則な生活、食欲不振から引き起こされる栄養不足などが重なり、体に疲労が蓄積するために起こります。

9月は暦では秋ですが、暑さが厳しい日が続きます。暑さに対する感覚が鈍く、身体の反応も弱い高齢者は、特に対策が必要です。

▼残暑バテの症状　体がだるい、日中の頭がスッキリしない、たちくらみなどフラフラする感じ、寝不足で目覚めが悪い、食欲不振や胃もたれ、下痢や便秘など

▼残暑バテの対策と予防

□たっぷりの睡眠
短時間の昼寝を取り入れましょう。

□胃腸をいたわり、しっかりと栄養をとる
冷たい飲食物ばかりとると、内臓機能が低下します。アイスやジュースは、糖質が多いので注意しましょう。また、簡単な食事が続くとビタミン不足による体調不良になりがちです。

□適度に体を動かす
体に負担のない適度な家事や軽い運動を行いましょう。そうすることで、血液のめぐりもよくなり、体調も整いやすくなります。

□体を冷やしすぎない
屋内外の温度差を小さくすることが大事です。体温が下がる睡眠時は、薄着や冷房の管理に注意しましょう。入浴は、ぬるいお湯でもいいので浴槽につかるのが効果的です。

東公民館

神崎210
☎984−1159

親子ピザ作り教室

7月23日、「夏休み親子ピザ作り教室」を開催し、親子連れなど25人が参加しました。

教室では、「フルーツたっぷりゼリー」を作って冷蔵庫で冷やした後、「クリスピーピザ」を作りました。ベーコン、ウィンナー、パプリカなどの通常のピザと、バナナ、アーモンド、チョコチップをトッピングしたおやつピザの2種類を、親子で協力して生地から作り上げました。

できあがったら、お楽しみのブランチを兼ねた試食会です。ゼリーはよく冷えておいしく、暑い時期にぴったりでした。焼きたてのピザもとびきりの味で、おしゃべりも弾みました。

12月には、「クリスマスケーキ作り教室」を予定していますので、楽しみにしていてください。

西公民館

北黒田966−2
☎984−5313

愛護部日帰り遠足

7月30日、マイントピア別子へ日帰り遠足を行いました。

まず、東洋のマチュピチュ「東平（とうなる）」を見学しました。東平は、大正5年から昭和5年まで、別子銅山の採鉱本部があった地域です。現存している貯鉱庫跡、小学校や接待館跡などを見学しました。その後、トロッコ列車で江戸時代から昭和までの別子銅山の様子が見られる鉱山観光をしました。

最後に、一獲千金を夢見て砂金採りをしました。「タヌ金」を3個見つけて5グラムの純金を目指した結果は…皆さんの想像にお任せします。

今回の遠足が、貴重な体験として思い出に残ったことと思います。愛護部役員の皆さん、暑い中、ありがとうございました。

北公民館

昌農内456−1
☎984−7529

移動動物園

7月28日、昌農内コミュニティ広場で移動動物園を開催しました。

暑い日差しの中での開催となりましたが、ポニーの乗馬体験や、ハリネズミ、ヤギ、カメなどのふれあい体験を行いました。子どもたちは、普段あまり見ることのできない動物を間近にして興味津々でした。子どもたち以外にも、岡田地区内の保育施設や老人施設からの多くの人が参加し、会場は大盛況となりました。

また、当日はボランティアスタッフとして、岡田中学校のボランティア部の皆さんが参加。飲み物の配布、アンケートの回収や来園者への声掛けなど大活躍でした。

多くの皆さんのご来園ありがとうございました。

ふるさと歴史散歩 148

～松前史談会レポート～

椿神社へ行ってきましたⅠ

地元の人々は、「伊予豆比古命神社」を親しみを込めて、「椿さん」と呼ぶ。当神社は、伊予豆比古命・伊予豆比売命を主祭神とし、伊与主命・愛比売命を合わせた四柱をお祀りしている。伊予豆比古命が「いやね」の地（松山市石井地区の居相）にご鎮座して以来2300年、神々は氏子ら崇敬者の精神的な支えであり続けている。平成25年3月には「御鎮座二三〇〇年式年大祭」が催された。主な行事として、①神事「式年大祭」、②高円宮妃久子殿下のご来臨を賜った特別展示「高円宮家根付展」、③奉祝行事として神楽の奉納、④名本二六雄先生（愛媛県考古学協会会長）を迎えた記念講演「ヤマト政権と久味の国」が行われた。

例年、旧暦1月7日から9日までの3日間行われる春季例大祭―これが伊予路に春を呼ぶ祭り「椿さん」である。3日間に数十万人が参拝し、東西両参道1.5キロメートルを埋め尽くして約900もの露店が立ち並ぶ。祭りの見所は2日目の夜に行われる「お忍び渡御」と「合わせ火」だ。神社から2キロメートル離れたお旅所へ向かう神輿が境内から鳥居を出るまで、担ぎ手は無言を守る。氏子は、神輿の通り道でわらを焚いて奉迎する。

今回の歴史散歩の目玉は、「神社の本殿がこの地の首長を葬った古墳の上にある可能性」について、名本先生の講話を聞くことだ。内容は次号をお楽しみに。

1 本殿脇の展示室
出土品や器台の写真の前で。写真中央は名本先生
2 本殿は小高い丘の上
傾斜の右手で多くの遺物が出た

9月9日（土）の歴史散歩は、一遍上人修行の地―窪野を訪ねる。8時30分、松前庁舎南駐車場を出発。

㊐　松前史談会（鷲野）☎984-5439

本を楽しもう

ふるさとライブラリー

開館時間　9時30分～19時
問い合わせ　☎985-4140
https://www.masaki-bunka.jp/
9月の休館　29日㊎

おはなし会
16日㊏11時～
文化センター2階

◆9・10月の特集展示「頑張れ！えひめ国体！」

10月開催の「えひめ国体」と「全国障がい者スポーツ大会」にちなんだものをそろえました。みんなで国体などを盛り上げましょう。

◀えひめ国体関係新聞記事等スクラップ

▼スポーツ「戦後70年史」
池田哲雄 著
ベースボール・マガジン社

▲ようこそ、障害者スポーツへ
伊藤数子 著、廣済堂出版

◆読みたい本を予約できます

読みたい本が貸し出し中のときは、次の方法で予約をすることができます。貸し出しできる状態になれば、電話で連絡します。

○ライブラリーカウンター　○電話（☎985-4140）
○インターネット（https://www.masaki-bunka.jp/）
…予約ベスト50や新着情報も確認できます。
※ インターネット予約には、事前にカウンターでの登録が必要です。

◆ブックトークのコツを学びませんか

ブックトークは、テーマに沿って複数の本の内容を紹介し、子どもたちの読書意欲を高める手法です。参加は無料です。ぜひお越しください。

日時　9月29日㊎　10時～11時30分
場所　ふるさとライブラリー
講師　愛媛県立図書館　東 智子 係長
申し込み方法　ライブラリーのカウンターか電話（☎985-4140）で申し込んでください。

1歳です。よろしくね

石橋 湊斗（いしばし みなと）くん
昌農内
平成28年9月18日生
（父）幸治さん　（母）典子さん
誕生日おめでとう。これからも我が家のアイドルでいてね。

臼意 琉莉（うすい るり）ちゃん
宗意原
平成28年9月30日生
（父）卓さん　（母）芽衣子さん
可愛く明るく元気に育ってね♪

11月に1歳になるお子さん募集

背景が明るい横長の写真を持参してください。（デジタルデータも可。USB不可）＊先着6人です。
募集期間　9月1日㊎～9月29日㊎　▶総務課広報情報係　☎985-4132

ヘルスメイトの食育レシピ vol.6

なすのたたき

【エネルギー 30kcal（1人当たり）】

Point　「ゆでなす」で、さっぱりヘルシーに仕上げました。冷蔵庫で冷やすと、味もなじんでよりおいしく食べられます。しそやみょうがなどの薬味を添えてもいいですね。
なすは、蒸す・焼く・揚げる調理法もおすすめですが、油量の使い方に気を付けましょう。

● 材料 ●　（4人分）

- なす …… 200g
- タマネギ …… 80g
- かつお節 …… 3g
- ネギ …… 15g
- A
  - 砂糖 …… 小さじ2
  - しょう油 …… 小さじ4
  - 酢 …… 小さじ4
  - ショウガ汁 …… 小さじ2/3

● 作り方 ●

1. なすは、沸騰したお湯で柔らかくゆで、水にとり冷ましてからヘタを落として縦半分に切り、さらに斜めそぎ切りにし、ペーパーで拭いて水気をとっておく。
2. タマネギは、薄切りにして、水にさらしておく。
3. ネギは、小口切りにする。
4. 皿に2を広げて敷き、1を盛り、かつお節を振りかけて3を散らし、合わせたAのタレを上からかける。

近所のまさき人 キラキラ

このコーナーは、広報担当者ではなく町民の皆さんがカメラを持って、松前町の魅力を取材します。取材してくれる人を募集中です。詳しくは、総務課広報情報係（☎985−4132）に連絡を。

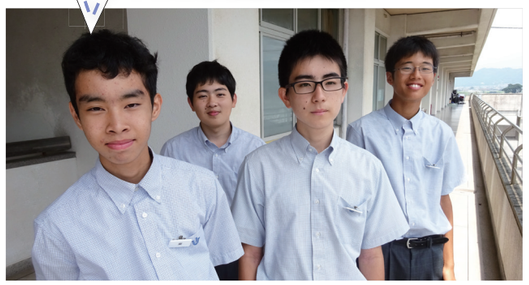
Reporter

松前の魅力伝え隊

学校自慢編

町民が松前町の魅力を取材します

今回は私たちが、町の伝統行事を受け継ぐため行った「はんぎり講習会」について紹介します。



伊予高等学校（写真左から）
東浩樹さん　高松航大さん　埜下友さん　塚野博士さん
Azuma Hiroki　Takamatsu Kodai　Nonoshita Tomo　Tsukano Hiroshi

伊予高等学校では、地元松前町の伝統行事を受け継ごうと毎年、1年生全員で「はんぎり講習会」を本校のプールで実施しています。

最初に、松前町役場の福桝正成さんが「腕を使いがちですが、腕は添えるだけでいいんです。あとは屈伸です」とコツを教えてくれ、とても上手に力強くはんぎりを漕ぎ、たくさんの拍手が送られました。続いて、各クラスの代表生徒が「はんぎり」を体験し、その難しさや楽しさを実感することができました。

初めに挑戦したのは、103ＨＲの濱田くん。彼は、はんぎりをするのは初めてらしく、その場でクルクル回っているような感じでしたが、プールの反対側までなんとかたどり着くことができ、歓声があがりました。次々に生徒は挑戦していきましたが、途中ではんぎりの桶から落ちてしまう人や、ぶつかり合ってあたふたしている人もいて、体験している人も見ている人も笑顔が絶えませんでした。運動があまり得意でない人も、コツさえ覚えればできるということで、これが、はんぎりの面白いところだと僕は思います。

地域の伝統行事は楽しい。はんぎりは今でも、松前町内で伝統行事として受け継がれ、年に一度、塩屋海岸で行われています。多くの人に楽しんでもらいたいものです。

統計 Statistics

（　）は前月比

人の動き
（H 29.7.31 現在）

男性	14,589 人	（＋8）
女性	16,255 人	（＋15）
合計	30,844 人	（＋23）
世帯	13,321 世帯	（＋14）

松前町は平成 72 年に 25,000 人のまちを維持します

支払 Payment

◎納期限内に納めてください

国民健康保険税（普通徴収）	第 3 期
介護保険料（普通徴収）	第 3 期
後期高齢者医療保険料（普通徴収）	第 3 期

納期限　10 月 2 日㈪　　口座振替　9 月 25 日㈪

家族のきずな Family

友人知人の家族をリレーでつなぎます

澤田裕一さん　のぞみさん　希粋くん（西古泉）

西古泉に住む澤田さんファミリー。家族３人で助け合い、一緒に過ごす時間を大切にする仲良し家族です。

仕事の帰りが遅い裕一さん。「家事や育児をきちんとしてくれて、仕事に専念できています」と、のぞみさんに対して感謝の気持ちを話します。すると、希粋くんも「夕方、仕事から帰った後も、僕が寝た後も家のことをしてくれる『頼れるお母さん』です」と、のぞみさんを見てにっこり。お母さんを助けようと、希粋くんも進んで料理や洗濯ものたたみを手伝っています。

休日になれば、「計画を立てて、家族をいろいろなところへ連れて行ってくれる」のが、裕一さんです。今年の夏は、野村納涼花火大会、流しそうめんやプールなど、さまざまな場所に出掛けました。そして、まだ残っている大きなイベントが大阪への旅行です。「吉本新喜劇を見に行きます」とほほ笑む希粋くん。すると、裕一さんは「勉強がてら公共交通機関で行くのもいいな」と話し、のぞみさんは「水族館にも行けたらいいね」と笑って―。また一つ、澤田さんファミリーの楽しい思い出が増えそうです。

次回は、のぞみさんのお友達で、家族ぐるみで仲良しの欄所（らんしょ）幸さん＝筒井＝ファミリーをご紹介します。

◉ PROFILE
さわだ・ひろかず　会社員。趣味はスポーツ観戦。松山市出身
さわだ・のぞみ　会社員。趣味はバレーとスポーツ観戦。西予市出身
さわだ・きすい　サッカー、ピアノと英語を頑張っている。小２

Boys&Girls,Be Ambitious! Kids

頑張る子どもを紹介します

松前小６年・南黒田　大星（おおぼし）　結珠（ゆず）ちゃん

ソフトテニスで全国大会に出場

松前小学校６年生の大星結珠ちゃん。２年生のころから始めたソフトテニスを頑張っています。

「お兄ちゃんがソフトテニスをしている姿を見て、楽しそうだと思ったから」と、始めたきっかけを話す結珠ちゃん。「初めは思ったように打てなかったけれど、自分や友達がポイントを取って試合に勝てるとうれしくて」と、頑張り続ける理由を話します。

現在、結珠ちゃんはダブルスをメインに週５回の練習に励んでいます。前衛を守っていますが、ボールが間近を通っていくことも多く、恐怖心を感じて思うようにプレイできないことがありました。でも、「前衛がボールを怖がっていたら、ボールは取れない」と奮起した結珠ちゃん。「２人が重ならないように声掛けをしたり、個人でも打点を前にしたりしています」と話すように努力を重ねた結果、全日本小学生ソフトテニス大会の県予選で優勝し、全国大会への切符を手に入れました。

「まずは１勝を目指して、それから勝ち進めたい」と力強く話す結珠ちゃん。その活躍に目が離せません。

広報まさき ※ 2017-9

発行／松前町
編集／広報編集委員会
発行日／平成29年9月1日

〒791-3192
愛媛県伊予郡松前町大字筒井631
☎ 089-985-2111(代)

行ってこーわい 会ってこーわい

「重川鐵さん　光正さん　富侑子ちゃん　陽一朗くん」

祖父、父、子の3世代で空手に励み、技と心を磨く

No. 108

写真左から、鐵さん、陽一朗くん（小学1年生）、富侑子ちゃん（小学5年生）、光正さん

8月6日、全日本少年少女空手道選手権大会が行われた東京武道館。その舞台に立った小さな空手家が、重川陽一朗くん＝昌農内＝です。初めての全国の舞台に「緊張した」と話しますが、懸命に練習した「形」を披露しました。

最近、オリンピックの正式種目に決まり、話題となっている空手。その空手を陽一朗くんが、お姉ちゃんの富侑子ちゃんと一緒に始めた理由は、「お父さんの組手がかっこよかったから」です。お父さんの光正さんは、小学生のころに空手を始め、現在は松前町体育協会空手道部を指導しています。「空手をやりたいと言われると思っていなかったので驚きました。2人が始めたことで、自分もさらに身が入るようになりました」とほほ笑む光正さん。親子で練習に励んでいます。

でも、それだけではありません。光正さんが空手を始めたのは、「家で瓦割りなどを見せてくれた」お父さんの鐵さんの影響です。鐵さんも、時間があるときは指導に当たっています。「息子や孫が空手をしている姿を見るとうれしいです。私は空手を通して、自分に自信を持つことができ、周りに左右されず自分の意思をしっかりと伝えることができるようになりました。みんなにも、同じように空手を通して自信を持ってほしい」と鐵さんは話します。

「黒帯を目指したい」と話す富侑子ちゃんと陽一朗くん。これからも3世代で、技と心を磨いていきます。

▼編集後記

毎年、楽しみながら取材している「まさき町夏祭り」。その歴史を調べてみると、知らないことが多くてびっくりしました。綱引きに、笹飾りに、写真で見ても楽しそうな雰囲気が伝わってきますね。

そして、今回の特集は1人で見るのではなく、家族みんなで見てください。そして、当時の懐かしい思い出話などを、子どもたちや当時を知らない人たちに伝えてもらえると、うれしいなと思います。（久保）

強い日差しが照りつける中行われた毎年恒例のH1グランプリ。今年は、選手ではなく、ボランティアとして大会に参加する高校生も―。場内放送やレース補助などで活躍する姿が印象的でした。

私は、海に大事なカメラを落とさないよう慎重に桟橋の上へ。独漕するレースもあれば、タッチの差で勝敗が決するレースも―。間近で選手の皆さんの一喜一憂する姿を見て、得した気分を味わうことができました。（蔭谷）

広告

サンタ
アイスクリーム
アイス サンタ　検索
広告

広告

LINE@
ID: @emifull-masaki
エミフル MASAKI 公式アカウント はじめました♪

有料広告募集中

掲載場所	裏表紙の最下段
広告料	20,000円／枠（1カ月）
大きさ	縦40ミリ×横60ミリ
カラー	フルカラー

問総務課広報情報係　☎ 985-4132